

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

CSPOT シリーズ

取扱説明書

Ver. 1.01



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は STAGE EVOLUTION / CSPOT シリーズをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

製品仕様

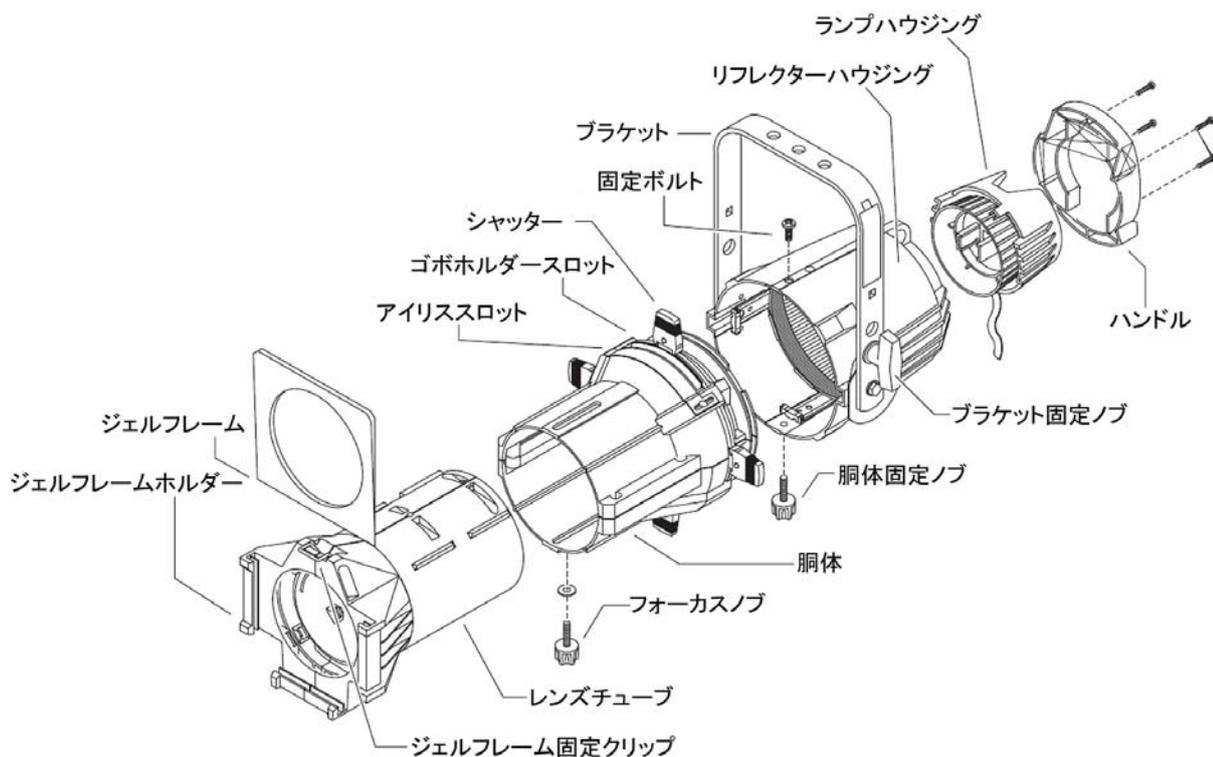
電源:	AC100V 50/60Hz
レンズ:	19、26、36、50 度の内いずれか 1 つ付属
対応電球(別売):	JCS100V750WCP/SH EYE 、JCS100V575WCP/SH EYE JS100V750WC、JS100V575WC、JS100V500WC
ジェルフレーム寸法:	15.9 × 15.9cm
本体寸法:	31(W) × 54(H) × 58(D)cm ※ブラケット含む
重量:	7.5kg ※ブラケット含む

安全上の注意事項

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないでください。
3. 電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりしない場所に設置して下さい。また、本体は必ず安全で安定した場所に設置して下さい。
4. 電源、電圧が正しい事を確認して下さい。AC100V、50/60Hz 環境にてご使用下さい
5. クリーニングを行う際には、最初に電源ケーブルを抜き、本体の熱が十分に冷めてから行ってください。
6. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用すると保証対象外となりますので予めご了承下さい。
7. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意下さい。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
8. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。感電や火災の原因になります。
9. 本製品をご使用にならない場合は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡してください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

本体図



本体の取り付け

本体をバーに吊るしたりスタンドに取り付ける場合、対応するクランプやネジ(本体ブラケット穴径約 13mm)をブラケットの穴に通し、ブラケットのネジを締め本体をしっかりと固定して下さい。天井にネジなどで直接取り付ける場合は、水平な面に取り付けて下さい。

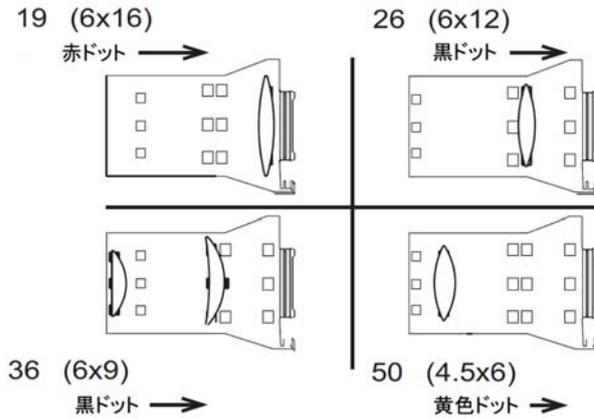
また、どちらの場合も安全のために別売の落下防止ワイヤーを装着して下さい。

使用方法

- レンズの取り付け -

同じ CSPOT 同士でも、他の角度のレンズは取り付けできません。

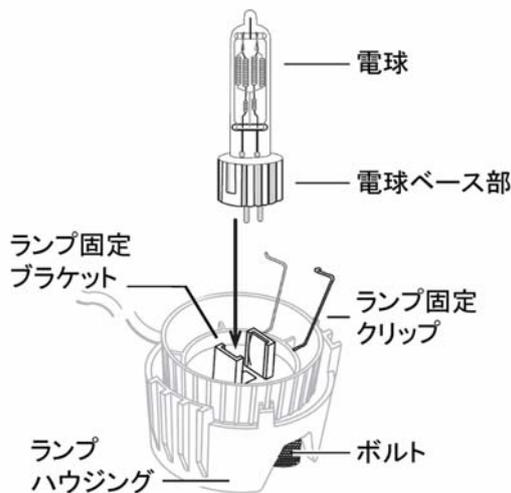
レンズを取り付ける際は下図を参考に、ドットが付いている面がジェルフレーム側に向くように取り付けてください。



- 電球の取り付け -

電球交換の際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、電球及び本体の熱を十分に冷ましてから行ってください。電球及び本体の熱が冷める前に電球交換を行うと、やけどの恐れがあります。

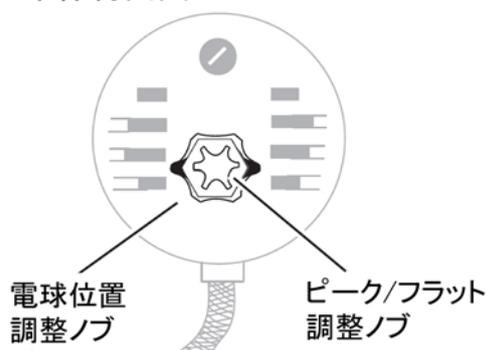
1. 本体背面にある金色のボルトを緩め、ランプハウジングを本体から取り外します。
2. ランプ固定クリップを手で内側に押しながら上げて外します。
3. 電球のガラス部分に手を触れないように、電球のベースを持ち下図の様に電球をランプ固定ブラケットにしっかりと差し込みます。
4. ランプ固定クリップを元の位置に戻し、電球が外れないように固定します。
5. ボルトの位置を本体と合わせ、本体が電球に触れないように注意しながらランプハウジングを本体に戻します。



※電球のガラスに手を触れてしまった場合は、アルコールを馴染ませた不織布等で電球を拭いてください。

- 電球の調整 -

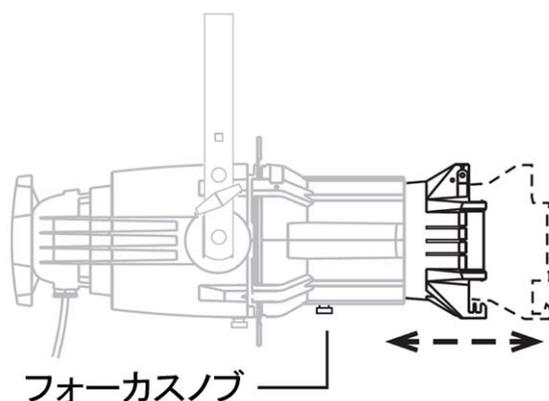
本体背面図



本体背面にある2つのノブを使用し、下記手順に沿って電球の調整を行います。

1. 本体の電源を入れ、平坦な壁に向けて照射します。
2. 縁がくっきりと出るようにフォーカスを調整します。
3. 外側のピーク/フラット調整ノブを反時計回りに回し緩めて下さい。
4. 電球の位置が円の中心に置かれるまで、外側の電球位置調整ノブをゆっくりと上下左右に動かし調整して下さい。
5. 電球の位置が円の中心に置かれたら、外側の電球位置調整ノブを時計回りに回ししっかりと締めて下さい。
6. 内側のピーク/フラット調整ノブを回し、円全体が均等に照射されるように調整して下さい。

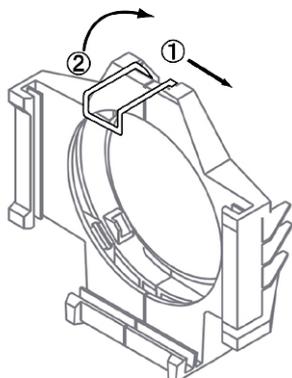
- フォーカスの調整 -



1. フォーカスノブを反時計回りに回し緩めて下さい。
2. レンズチューブを前後にスライドさせ、フォーカスを調整します。
3. フォーカスノブを時計回りに回し締めて下さい。

- ジェルフレームの取り付け -

ジェルフレームが外れるのを防止するために、ジェルフレームホルダーにはバネ式のジェルフレーム固定クリップが付いています。灯体を設置する際には、固定クリップでジェルフレームがしっかりと固定されていることを確認してから取り付けてください。



1. ジェルフレーム固定クリップを上図の矢印①の方向にスライドさせながら、矢印②のようにゆっくりと後方に引きます。
2. ジェルフレームをジェルフレームホルダーに装着します。
3. ジェルフレーム固定クリップをゆっくりと元の位置に戻します。

- ゴボホルダー -

別売のゴボホルダーをご用意頂ければ、A/B サイズ及び 81mm サイズのゴボを使用することも可能です。ゴボを使用する際は、ゴボをゴボホルダーに挟み、本体のゴボホルダースロットに装着して下さい。各種ゴボホルダーの商品名は下記の通りです。

A サイズ : CS ETF-PA

B サイズ : CS ETF-PB

81mm : CS ETF-GH

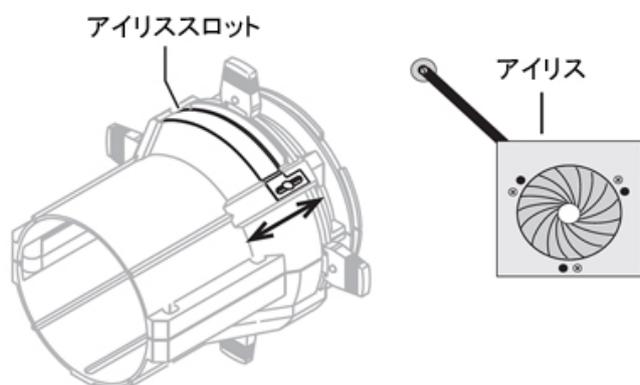
※ゴボは本体に付属しておりませんので、別途ご用意下さい。

- アイリス -

オプションのアイリス IS24(別売)の調整が可能になります。

1. アイリススロットカバーのネジをプラスドライバーで緩め、カバーを前方へスライドさせ、アイリススロットを開けます。
2. アイリスの平らな面をシャッター側に向け、アイリスの本体部分を持ってアイリススロットへしっかりと差し込みます。この時アイリスのレバー部分を持って差し込まないで下さい。
3. アイリスのレバーを動かすのに十分なスペースを残してアイリススロットカバーを戻し、ネジをしっかりと締めます。

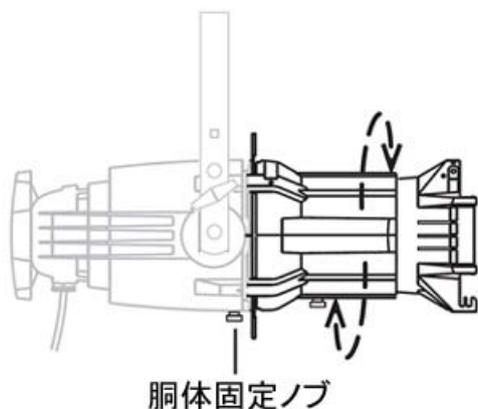
アイリスの取り付けが完了したら、レバーを左右に動かしアイリスの調整を行います。



- 胴体の調整 -

胴体の向きを調整することができます。

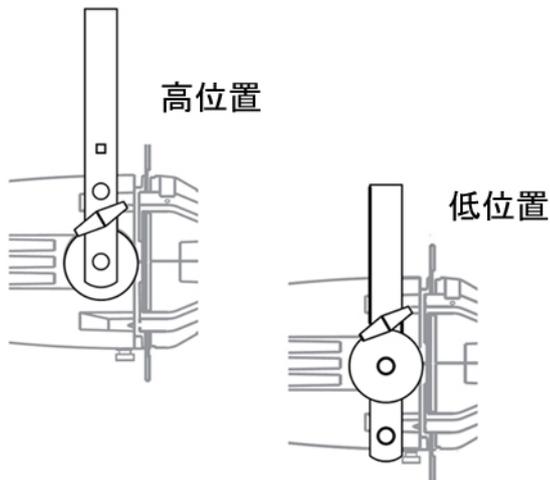
1. シャッターの後方にある胴体固定ノブを緩めます。この時ノブを完全に取り外さないように注意して下さい。
2. 胴体の向きを、中央から左右 25 度の範囲で調整します。
3. 胴体の位置が決まったら、胴体固定ノブをしっかりと締めます。



- ブラケット位置の調整 -

ブラケットの高さを2段階で調節することができます。

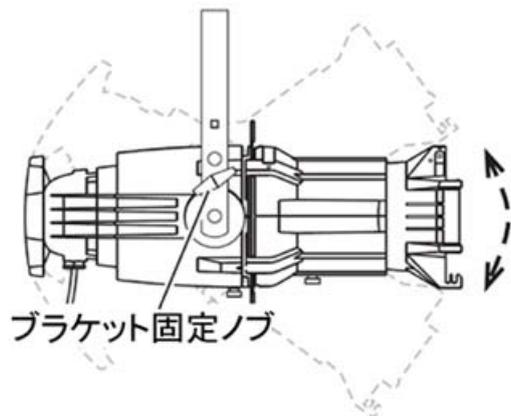
1. 本体左右にあるブラケット固定ノブを緩め、ワッシャー、六角ネジをレンチなどで取り外します。
2. 本体の六角ネジ取り付け穴に、ブラケットの穴の高位置もしくは低位置どちらかに合わせます。
3. ワッシャーと六角ネジを元の位置に取り付け、ブラケットノブをしっかりと締めます。



- 本体設置角度の調整 -

本体の設置角度を調整することができます。

1. ブラケット固定ノブを緩めます。この時、ブラケット固定ノブを完全に取り外さないで下さい。
2. 本体を適当な向きに調整します。
3. 本体の向きが決まったら、ブラケット固定ノブをしっかりと締めます。



クリーニング

- レンズのクリーニング -

レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。1週間に1回程度、レンズのクリーニングを行ってください。

1. フォーカスノブを取り外します。
2. 胴体からレンズチューブをゆっくりと取り出します。
3. 酢又は家庭用アンモニアを湿らせた不織布で、レンズの中心から外側に向かってやさしく汚れを拭き取ります。この時、ペンキでレンズに書かれた点を消さないように注意して下さい。
4. レンズチューブを元の位置に戻し、フォーカスノブを締めしっかりと固定します。

※1 レンズのクリーニングにガラスクリーナーは使用しないで下さい。

※2 クリーニングはレンズをレンズチューブに取り付けたまま行えます。

- リフレクターのクリーニング -

1. 胴体固定ノブと、その反対側にある固定ボルトを取り外します。
2. リフレクターハウジングを45度回し、胴体からリフレクターハウジングをゆっくりと取り出します。
3. エアーダスターやブラシでリフレクターについた埃を除去して下さい。
4. アルコールを湿らせた不織布で、リフレクターの汚れをやさしく拭き取って下さい。
5. ランプハウジング背面にある金色のボルトとアイリススロット、胴体固定ノブが一行に並ぶように位置を合わせます。
6. リフレクターハウジングをゆっくりと胴体にはめ、時計回りに45度回した後、反時計回りに45度回しリフレクターハウジングを元の位置に戻します。
7. 胴体固定ノブと固定ボルトをしっかりと締めます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適當（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っていません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST